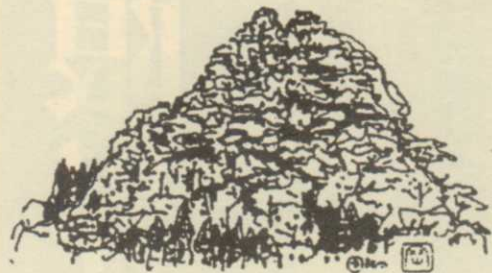


発行

角館中学校 PTA 広報部

印刷 / 膳写堂印刷



会長就任にあたって

PTA 会長 仲野谷 勝 洋



皆様には
日頃から P
TA 活動に
対しまして
ご理解、ご
協力をいた
だき誠にありがとうございます。

この度、PTA 会長を務めさせて
いただくこととなりました仲野
谷です。本校の PTA 活動がさら
に活発なものとなるよう精一杯務
める所存でございますので、どう
ぞよろしくお願いいたします。

今年度は地元角館在住の佐藤心
一校長先生、三浦政喜教頭先生が

共に新任として赴任されました。
郷土愛にあふれ、意欲的で行動力
のある両先生の下、昨年以上に、
より強力な教育体制が確立されて
おり、生徒達も勉学に、部活動に
と活発に取り組んでいるように見
受けられます。

特に、先日開催された第六十回
大曲仙北中学校第二地区野球大会
において、本校野球部が優勝する
ことができたのは、学校、また地
域にとっても明るい話題でした。
さて、中学生生活は人生の基礎を
築く大切な時期であり、次代を担
う子供達が、豊かな社会性と優れ

た想像力を培い、自ら責任をもつ
て行動できる人間として成長して
欲しいと思うのは、私たち父兄共
通の願いだと思います。

そのためには、学校との連携が
不可欠であり、学校教育と家庭と
でいけば二人三脚の関係を築くこ
とによつて相乗効果が表れるので
はないでしょうか。学校行事や P
TA 活動を通じて学校に足を運び、
先生方と保護者、また保護者同士
の交流の場として、積極的な参加
をいただき、情報の共有を図りな
がら共に考え、共に行動していき
たいと考えます。

佐藤校長先生をはじめ、先生方
との信頼関係を深め、一致協力の
もと、子供達のより良い教育環境
の整備に取り組んでまいりますの
で、御父兄の皆様のますますのご

あいさつが学校を変える

学校長 佐藤 心 一



「古くて新
しいもの」
これこそが
次世代に残
ると言われ
ています。

その中に「あいさつ運動」があり
ます。「あいさつ」は、人と人を
結ぶ潤滑油として社会に出てから
のマナー一番目に位置されていま
す。

この「あいさつ」が、ここ二、
三年、生徒たちの行動で変わって
きています。角館高校の生徒が通
学时、地域の方に普通にあいさつ

をしています。本校の中学生も角
館を訪問する観光客にあいさつを
します。こんなことが自然にでき
る中高生が今の生徒たちです。

この素晴らしい源は、どこから
きたのでしょうか？中学校長六年目
の春に私が考えたのは、あいさつ
の仕方を大曲仙北地区十七校の野
球部員が牽引してきたのではない
かと思います。

はじめに、「大きな声で元気よ
く」が、どの中学校でも行われ
てきました。最近では、立ち止まっ
てきちんと礼をしてあいさつをし
ます。あいさつを受けたとき、こ

ちらもそれに習って立ち止まった
ります。

この「あいさつ運動」は、大曲
仙北の中学校にすぐに伝わり、当
地区のどの野球部員も野球大会
時の会場で礼儀正しいあいさつを
しています。その選手たちが学校
に帰ってからも、同じようにあい
さつをしています。この清々しい
あいさつが学校を変え、学校の雰
囲気を明るくしています。

本校を含め、大曲仙北の中学校
野球部員に感謝し、今後も本校独
自のあいさつ運動（部活動単位の
「あいさつ運動」）を展開して全校
生徒一人一人が心からあいさつの
できるよりよい学校になりたいも
のです。

あいさつをすることは、心を磨
き、豊かな人生につながります。



支援、ご協力をお願い申し上げます。
就任のご挨拶とさせていただきます。
（三A 樹生・三C 颯太）

限界突破

2015 総体



成長、そして感謝

野球部 竹内 忠博

三年生が集大成として臨んだ部総体。独特の緊張感と大声援の中での試合。

それでも最後まで集中力が途切れる事は無かった。それは、昨秋の新入戦での敗退から学んだ多くの事や、数々の経験で培った心の強さがあの集中力を生み、念願の優勝を勝ち取る



絆を大切に

男子卓球部 佐々木光幸

事が出来たと思う。次は必ず勝つという強い信念と、指導して頂いた山口部長、井合監督、教頭先生の思いが一つになり、皆を成長させてくれたのだと思う。二十五日から始まる全県大会では、指導してくださる先生、そして応援してくださる方への感謝の気持ちをわすれずに、角中野球で頂点を目指して頑張ってください。

(三A 達志)

新人総体、春季総体であと一歩の所で悔しい思いを経験し、今度こそはと臨んだ総体。ベストは尽きたが、いつもの元気が無く、今回も目標としていた団体戦での県大会出場は出来なかった。常に先輩のサポートに回り、何かと我慢する事が多かった三年生。

最初はバ

ラバラだっ

たが、試

合を重ね

る度に、

励ます声

援、支え

る笑顔が

増え、チー

ムがひと

つになっ

ていくの

が分かつ

た。これまで

同じ時間を過

ごして

きた仲間との

絆を大切に

にし、部活

を通じて学ん

だ、最後まで

諦めない

気持ち、仲間

を信頼し思い

やる

気持ち、感謝

する気持ちを

忘れず

今後に生かし

て欲しい。感

動をあ

りがとう。

(三A 巧)

最後の夏を迎えて

女子卓球部 加藤 侯信

ラケット

トを握っ

てから、

あつとい

う間に時

間がすぎ、

最後の大会

を迎え

ました。

この日を

目標にし

てきた部

員達、そ



れについて来た保護者、振り返ると色々な事がありました。楽しい時、苦しい時、もう卓球なんかやめさせたいと思った時、でも今総体を終えて、部員達はみんないい顔をしています。やはり一生懸命がんばった事は、すばらしい事だと思いました。その結果、目標である全県大会が出来ました。みんなりっぱです。

(三C 南美)

総体を終えて

男子バスケットボール部 進藤 祐城

「絶対に行くぞ全県へ！」熱い気持ちで挑んだ結果は残念ながら三位。あとわずか、届きそうで届かなかった夢。しかし、子供たちの精一杯の雄姿に胸が熱くなりま

した。君たちがそろってコートに立つ姿を見られなくなるのは少し淋しいですが、これから

は、それ

ぞれ自分

の夢に向

かって、



自信をもって努力していただくさい。

「あきらめなければ、夢はきつといつかかなう！」親である私たちは、ずっと応援しています。

これまで指導していただいた藤倉先生、保護者の皆さんの惜しみない協力に心から感謝申し上げます。角中男バス「オイサー！」

(三A 勇飛)

総体を終えて

女子バスケットボール部 岸本 豊

三年間の厳しい練習や練習試合などで、がんばってきた中で、チームワークとは何かと考えさせながらの総体。「一勝でもしたい」と目標に臨んだ三年生二人。

大曲南、協和戦、がんばりましたが、どちらも一点差と惜しくも負けて悔しい結果でしたが、強敵の大曲には勝ちたいと思う気持ち

がすぐ現れる

すばらしい試

合をしてくれ

ました。その

気持ちで勝

利をもたら

してくれた

と思います。

最後は、こ

れがチーム

ワークだと

いう試合を

見せてくれ



三年生二人を支えてくれた後輩のみんな、保護者の皆様、ありがとうございました。
心より感謝申し上げます。
(三C 茉鈴)

飛躍した十人の選手達

男子ソフトテニス部 三沼 洋一

春季に続けと全県出場を目指し奮闘した郡総体。

今までの練習の成果を発揮しようと果敢にボールを追いかけて試合に臨んだ選手達。

団体戦では悲願ならずとも個人戦では見事全員が勝利し仲間と共に喜びを分かち合い成長した姿を見せてくれました。

そんな選手達を見られたのも今までご指導してくださった赤川先生、陰ながら応援し御尽力頂いた保護者の方々のお陰だと痛感しました。

これから子供達には別々の道を歩もうと

も部活動を通じて学んだ人への思いやり、助け合う気持ちを忘れず次へのステージへ前進して

いてほしいです。(三D 蓮)



成長を感じた総体

女子ソフトテニス部 阿部 琴子

女子ソフトテニス部では、今年度になり基本から自分達のテニスを直視し、総体に向けて調整してきました。全県大会出場を目標に邁進しましたが、残念ながら結果を残す事は出来ませんでした。ただ、これまでの努力と一人一人の成長は大きな糧になった事と

思います。私も親の会として子供達の側で成長を見守る事ができ、とても良い思い出となりました。

今まで、子供達の力を信じ御指導してくださりました鈴木先生やお世話になりました赤川先生、学

年の枠を越えて御協力くださいました保護者の皆様に

は心より御礼を申し上げます。皆様、ありがとうございました。



(三D 有紗)

夢の舞台へ

バレーボール部 鈴木 史

「全県出場!!」を目標に練習に励んで来た部員達。初戦の平和戦が予選突破の鍵。今までの練習の成果を十分に発揮し、見事二〇

で勝利。勢

いそのままに優勝候補

の一角、美郷戦。負け

はしましたが大善戦。

二日目の生保内戦の勝利で九年?

ぶりの予選突破。全県

まであと一勝となる仙北戦。実力

校相手に終盤まで粘り、追い上げ

るもあと一歩及ばず敗れ挑戦終了。

部活動を通じて、自分の役割を果たす事、相手を思いやる事、チー

ムの為に頑張る事、沢山の事を学びこの一年間で最高の試合をした

三日間に部員達の成長を感じ、指導者、応援してくれた保護者の皆様に感謝します。(三D 佳穂)

総体を終えて

サッカー部 竹内 英樹

県大会出場を目標に互いのスキルを上げ、すべての集大成を発揮すべく郡総体に照準を合わせ意気高らかに臨み、選手全員で声をだし一生懸命全力プレーで戦った。

しかし又しても県大会出場の壁は高く部員達の夢は絶たれてしまいました。

入部してあつという間の二年間、その中で子供達は多くの事を学ばせて頂きました。この経験を生か

し、更に大

きく成長し

目標を遠き

未来におい

て勇往邁進

して欲しい。

最後にご

指導くださ

いました山

崎先生、充

先生の、コ

チの皆様、

そしてサ

ポートして

くださった

保護者の皆

様にお礼を

申し上げます。

秋の新人戦を目差して

剣道部 安杖 栄健

剣道部は昨年から他校との合同チームで戦っていましたが、今年度は一年生二名が入部してくださり角中単独でのチームを作ることができました。郡市総体は、一・二年生の若いチームでの出場となりました。個人戦、団体戦共に善戦しましたが、なかなか思

う様な結果には結びつ



やりきった君たちへ

柔道部 山本 啓彦

きませんでした。しかし、今後に期待できる様な、動きと頑張りも見られました。今後剣道を通じて、心身共に成長してくれる事を望みます。御指導くださった出町先生、有隣館の先生方、角高生の皆様に感謝申し上げます。(二B 侑)



中一の春に初めて袖を通した柔道着姿に、授業ではなく部活動として三年間続けていく事になるとは夢にも思いませんでした。一年生の秋からたつた一人で柔道部を守ってきた愛未先輩と三人でがんばった二年間、中二の秋からは二人きりの柔道部でしたが、先生の筋トレ指導のおかげで本当に成長しました。中三の春、多くの一年生が入部してくれて迎えた郡総体では、初めての団体戦にも出場、個人戦とは違う緊張感にもう一段成長できた事と思います。

これか

らも、角

中柔道部

で学んだ

事、経験

した事を

忘れず、

新たな一

歩を踏み

出してください。



「精力善用」「自他共栄」

(三C 和輝)

学年部紹介

運営部職員

井合 和人 (生徒指導主事・保健体育)

伝統と文化の町、角館を堪能したいと思います。お願いします。

藤川 いづみ (主査)

いつも笑顔で元気にあいさつ。生徒と共に、頑張ります。

佐々木 健太 (校務員)

母校に勤務できる事に感謝をし、生徒達と共に頑張ります。

藤田 富美子 (校務員)

一日一日を、大切に過ごしていけるように応援したいと思います。

藤原 恭子 (けやきB組担任・理科)

生徒のパワーや挨拶に感心しています。よろしくお願いします。

山崎 久美子 (通級指導・社会・家庭)

子供たちの良さを伸ばせるように努力します。お気軽にご相談ください。

田村 香寿恵 (栄養教諭)

毎日の食事が人の体を作ります。毎日の給食で角中生を支えます。

長澤 真由美 (けやきA組担任・美術)

角中二年目、地域のよさを感じつつ自分ができるBestを尽します。

古村 香 (養護教諭)

温かい目と手と心で、角中生の「できる」を応援します。

古郡 未奈美 (事務)

一日一日を大切に、生徒とともに成長できるよう頑張ります。



伊藤 孝良 (技術主任)

大家族の中で仕事させてもらっています。何の役にも立ちませんが。

三浦 政喜 (教頭・保健体育)

六年振り、二度目の角中です。生徒の「限界突破」を応援します。

佐藤 心一 (学校長)

通算四回目の赴任。あと二年、教え子の子ともたちと奮闘します。

畠山 仁 (教務主任・数学)

一年数学とバレー部を担当しています。全力で頑張ります。

佐々木 充 (生徒指導専任・国語)

退職まであと数年。母校の為に全力を尽くしていきます。

青 嶺

心をつなぎ 頂きを目指そう

中三の仲間、一生の仲間

三年部長 柏谷 真一

世界のあちこちで、自分達の主義主張を通すため、利権を独占するための戦争が起こっています。尊い人命が失われる戦争は、絶対に許されません。

三年生のみなさんは、来年三月の、それぞれの進路に向かって自分と闘って行かなければなりません。しかし、自分の気持ちとの競

三年部職員



丹野 雪子 (支援員)

卒業の年に関わられて幸せです。今年一年、全力でサポートします。

藤倉 修 (3A担任・保健体育)

あつという間に角中四年目を迎えました。初めで頑張ります。

奈良 淳一 (三年学年主任・音楽)

青嶺学年のみんなと有意義な日々を過ごしたいと思っています。

出町 吉弘 (3B担任・英語)

今年も「師弟同行」をモットーに毎日過ごしたいと思っています。

佐々木 克実 (3C担任・理科)

今年度生保内中学校より異動して参りました。よろしく願いいたします。

大河 見一 (三年副主任・社会)

角中生としての自信を誇りを胸に、一日一日を大切に過ごします。

赤川 嗣昭 (3D担任・数学)

青嶺学年三年目。皆さんが、素敵に成長する姿を見届けます。

真崎 由紀子 (学年所属・英語)

青嶺学年の皆さんと学び合い、高め合えるよう日々がんばります。

い合いであり、仲間を蹴落としたりする「争い」ではありません。角館中学校三年生の仲間同志の信頼関係があるからこそ、互いにより高い結果を求めての競い合いは効果が上がると思います。小中学校という義務教育が終われば、それぞれ違った道に進みます。でも、中三の時の仲間は、これから一生の仲間となるので、残りの時間を大切に過ごしましょう。(3A 友太)

紅 駿

情熱・俊敏・粘り強さをもって たくましく 駆け抜けろ！



二年部職員

二年生になった子供たちへ

二年部長 新山 仁

二年生になり三ヶ月、クラス替えの不安な気持ちもクラスレク等で解消され楽しく過ごしていることでしょう。

私の好きな言葉に「基本に終わりなし」と言うのがあります。この基本と言うのは運動面に限らず

生活・学習全てのことです。最近の中学生は挨拶が素晴らしいと良く聞きます。この時期身に付けた基礎を地域社会で活躍するために生かしてください。

個人がクラスが「紅駿学年」と互いに協力し、角館中学校を盛り上げて行く生徒達を地域で応援していきたいと思っています。

(二D 郷)

高橋

里子 (二B担任・国語)
子どもたちのパワーに圧倒される毎日です。よろしく願います。

赤上 秀人 (二A担任・社会)

「気力・挑戦・感謝」を心にとめて、頑張っていきたいと思います。

田村

雄幸 (支援員)
紅駿学年の生徒と一緒に「進級」しました。今年もよろしく。

広瀬

文夫 (二年学年副主任・英語)
五十路の新参者を優しく迎えてくれた生徒たちに感謝しています。

ジョセフ・グリッグス

(ALT 英語)
毎日、生徒たちと授業を楽しんでいます。よろしく願います。

鈴木

茂樹 (二年学年主任・技術家庭)
角中の水に慣れてきました。体重の増加が気になる今日この頃です。

山崎

洋 (二D担任・数学)
角中五年目になりました。生徒と充実した生活を送りたいです。

高橋

智央 (二C担任・理科)
毎年、「角中に勤められるように」と神明社と薬師堂に祈っていました。

翠 星

～ 素直な心で学び合い、鍛え合い、自分を磨こう～



一年部職員

角中生になった一年生へ

一年部長 能美 恵

入学して、早くて三ヶ月が過ぎようとしています。学校生活、勉強、部活など、少しずつ慣れてきた頃ではないでしょうか。初めての経験もあったと思います。これから、新たに体験することも、多くあるはずです。進んで、いろいろな事を体験し、新しい事に挑戦し

てください。必ず、自分のためになると思います。

中学校生活の三年間は、あっといふ間です。まだ一年生と思っただけ、二年後には、角中のリーダー的存在になります。今から、角中生としての自覚を持ち、日々充実した生活を送ってください。二年後、たくましく成長する姿を期待して、私達保護者も、全力で皆さんを応援していきます。

(一B 勇樹)

山口

晃正 (二C担任・国語)
角中七年目の長老になってしまいました。初心を忘れず頑張ります。

熊谷智香子 (支援員)

角中四年目になりました。今年も精一杯がんばります。

照井

節子 (一年学年主任・家庭)
六年目で初の一年部。うれしです。中年パワーでがんばります。

佐藤

美香 (二B担任・英語)
一年生のフレッシュなパワーに負けず笑顔でがんばります。

武藤

美晴 (一年副主任・社会)
パワーあふれる角中の皆さんと共に一年間頑張りたいと思います。

福田

裕司 (二A担任・理科)
角中二度目、通算九年目の勤務を楽しく過ごしております。



3年部 親子大運動会

(保護者の方々が見守る中、小学生と一緒にパン食い競争に興じる生徒たち)



1年部 親子講習会

「救急救命の在り方」

(ダミー人形相手に真剣に心臓マッサージをする生徒たち)



2年部 親子講習会「護身術」

(仙北警察署員の方から、護身の技を伝授される生徒たち)

子供たちを守り 心を育てる環境づくり

明るい学校を願って

整備部長 佐々木玉姫

六月に一回目の整備作業が実施されました。先生方と一、二年生の整備委員と一緒にプランターやU字溝に夏用の花を植え付けました。花壇の前を通る皆さんが笑顔になりやさしい気持ちになっていくことを願い、配色やバランスを考えて植えました。その後、我が物顔になっていた花壇の雑草を除草しました。草を一輪車で運んだり、花壇の周りを掃除したり、生徒達が一生懸命手伝ってくれたおかげで大変スムーズに作業が進みました。土を触りながら、学年の違う保護者間でも交流が深まるいい機会でした。今後、二回の整備

地域の方々に

きちんと挨拶を

校外指導部長 佐々木恵美子

挨拶を近所の方や、通学路で毎日会う方に、自分からすると、初めは地域の方もこの子供かわからないが、自分から挨拶をしてくれ、立派な子供だなあと、感心を持ってくれる様になると思います。そしてその子がいれば、帰宅途中で何か困った事があつたら、顔見知りになってるので、助けてもら

備作業がありますが、微力ながら学校の明るい環境作りの手助けが出来ればと思っています。ご来校の際は、ぜひご覧ください。
(三B 茉祐)



いやすくなると思います。また、危ない目に合いそうな時にも地域の方々の目があり、未然に防げたりするものだと思います。
地域の方々とつながりを密にし、他からの悪い人が入って来づらくなり、犯罪を未然に防ぐ事が出来ると思います。
自分の子供にも近所の方々、地域の方々にさわやかに挨拶出来る様、今一度、指導していきたいです。
(三C 美有)

平成二十七年年度の PTA役員の方々

会長	仲野 勝洋	幹事	鈴木 芳志	総務部	阿部 琴子	広報部	千代 祐子	整備部	佐々木 玉姫
副会長	山本 啓彦	母親委員	伊藤 美季	進藤洋子	根本 依絵	柏谷友美	佐々木 咲子	草薨悦子	高橋 マキ
	鈴木 匡尚	監査員	仲野 秀樹	伊藤 静	安杖 芳江	小林育子	熊谷 浩子	畠山 妙子	田口 文子
	黒澤 洋英		熊谷 広志	武藤 弘枝	草薨 正江	千葉 紫	高橋 道子	小俣 理恵子	高橋 恵
	佐藤 心一		赤坂 芳志	後藤 加代子	加賀 谷義丸	内藤 みゆき	渡邊 有里	渋谷 道子	藤田 錦香子
	伊藤 美季		三浦 政喜	廣報部	千代 祐子			校外指導部	佐々木 恵美子
	伊藤 美季		藤川 いづみ					佐々木 育子	山崎 好美
	伊藤 美季							伊澤 里美	藤原 美和子
	伊藤 美季							殿川 典子	倉田 陽子
	伊藤 美季							猪本 真理子	大柄 美保子

(〇部長)